

地元企業の働き方紹介

若手社員 六郷高生と座談会



生徒と社会人が働くことについて語り合った座談会

美郷町商工会は3日、同町の六郷高校で社会人と同校生徒が語り合い、働くことについて考える「MISATOでWORKING住まいる事業」を開いた。生徒に進学や就職の参考にしてもらい、将来

の移住、定住につなげる狙い。会員企業3事業所の若手社員4人がパネル討論し、続いて2年生37人を交えて座談会を行った。このうち座談会では、社会人が入社の経緯や収入、職場

の人間関係などについて紹介。「高校2年生の今、将来の職業をしっかりと考えてほしい」、「職場の人間関係は何かとなる。苦手な人には、大きな声であいさつをするように心がけている」などとアドバイスした。

生徒は「仕事で行き詰まったときはどうしているか」「働いていて緊張する場面は」と質問していた。地元企業と町内唯一の高校である同校との交流事業として行っており、9回目。

(佐藤拓)